

平成27年4月

保護者様

横浜市立生麦小学校  
校長 嶋田 勝

## 大規模地震発生時および警戒宣言発令時の学校対応

本校では大規模地震が発生した場合に備えて次のように対応いたします。  
ご家庭でもこの内容をもとに十分に話し合いをしていただければ幸いです。

### 1 大規模地震発生時

#### ① 地震の程度

横浜市内のいずれかで震度5強以上を観測したとき

#### ② 地震発生時の状況と対応

	こ たいおう 子どもの対応	ほ ごしや たいおう 保護者の対応	がっこう たいおう 学校の対応
登 下 校 中	○ただちに近くの安全な 場所に待避する。 ・建物から離れる ・できるだけ広いところ へ移動する  ○地震がおさまったら、 学校へ向かう。 (家の人を迎えに来た場 合は家の人判断する)  ・学援隊の人が近くにい れば、指示に従って行 動する。	○自宅の安全確認後、通学路 を通り、子どもを迎え(学校 へ引き取り)に行く。  ○自宅から離れていてすぐ に引き取りに来られない 場合は、引き取り依頼者へ 連絡する。	○校舎内の安全確認と登校した 児童の安全確保。  ○学校到着児童の確認 ・名簿による人員確認  ○通学路の確認、通学途中児童 の安全確保。 ・地区担当場所通学路の安全確 認と児童の安全確保。  ○保護者または、それに代わる方 への引き渡し。  ○学校にいない児童の安否確認。
在 校 時	○教職員の指示に従い 避難する。	○学校へ引き取りに来る。 ※震度5強以上の地震の 場合はメール配信などでの 連絡がなくても引き取り をお願いします。  ※引き取り場所は「学校」で すが、大津波警報、火災等 により学校での待機が難しい 場合は、「生麦中学校」とな ります。	○児童の安全確保。 授業は打ち切り。 児童を学校に留め置き、保護者 またはそれに代わる方への引 き渡しを行う。 ・津波の危険がある場合、屋上 へ避難する。 ○大津波警報、火災等により 学校での待機が難しい場合は、 「生麦中学校」に移動し、そこで 引き渡し。
そ れ 以 外	○休日や早朝・夜間など自宅にいるときに大規模な地震（震度5強以上）が発生した場合は学校は「休校」となります。校舎の安全確認、教職員の状況、通学路等地域の安全状況を確認後、授業が行えると判断したときは、メール配信などを通じて家庭に連絡します。		

## 2 東海地震の警戒宣言発令時(注意情報・予知情報が発表された場合も同様)

	こ たいおう 子どもの対応	ほ ごしや たいおう 保護者の対応	がっこう たいおう 学校の対応
登 下 校 中		<ul style="list-style-type: none"> <li>○通学路を通り、子どもを迎え(学校へ引き取り)に行く。</li> <li>○自宅から離れていてすぐに引き取りに来られない場合は、引き取り依頼者へ連絡する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○大規模地震に備え、校庭の安全な場所に本部を設置。</li> <li>○登校した児童の安全確保。</li> <li>○学校到着児童の確認 ・名簿による人員確認</li> <li>○通学路の確認、通学途中児童の安全確保。 ・地区担当場所通学路の児童の安全確保。</li> <li>○保護者または、それに代わる方への引き渡し。</li> </ul>
在 校 時	<ul style="list-style-type: none"> <li>○教職員の指示に従い校庭等に避難する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○学校へ引き取りに行く。</li> <li>※メール配信などでの連絡がなくても引き取りをお願いします。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○児童の安全確保。 ・授業は打ち切り。 ・児童を学校に留め置き、保護者またはそれに代わる方への引き渡しを行う。</li> </ul>
そ れ 以 外	<p>※休日や早朝・夜間など自宅にいるときに警戒宣言(注意情報・予知情報が発表された場合も)が発令された場合は、学校は、「休校」となります。 警戒宣言が解除され、授業が再開できると判断したときは、メール配信などを通じて家庭に連絡します。</p>		

※ 注意情報・予知情報が発表される場合がありますが、警戒宣言と同様に学校は「休校」となります。

{ 用語解説 }

「東海地震注意情報」 東海地震の前兆現象の可能性が高まったと認められた場合に発表。

「東海地震予知情報」 東海地震が発生する恐れがあると認められた場合に発表。